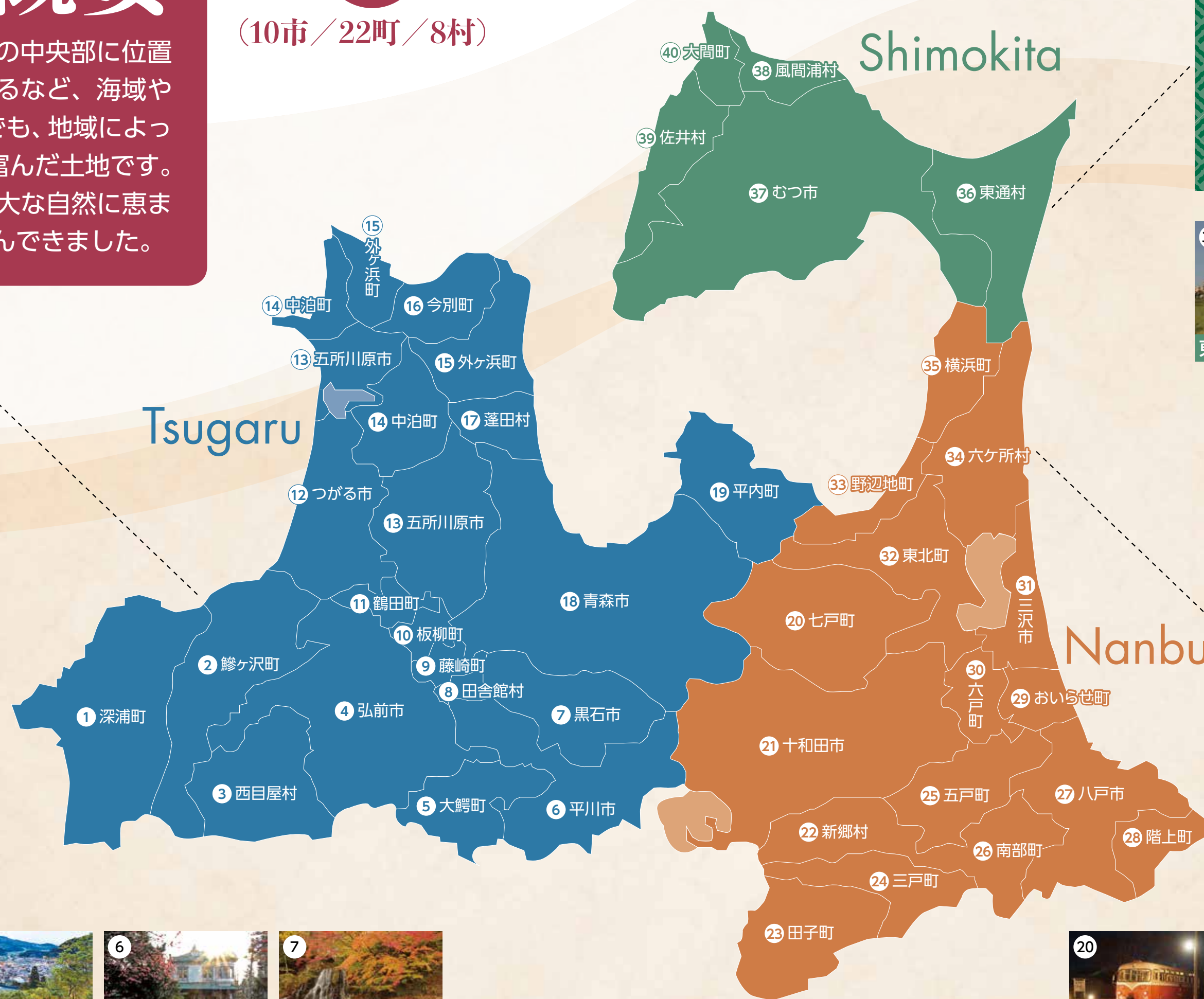


青森県の概要

青森県は、三方を海に囲まれ、県の中央部に位置する奥羽山脈が県内を二分しているなど、海域や地形が複雑なことから、同じ県内でも、地域によって気候や、文化が異なり多様性に富んだ土地です。白神山地や十和田湖など美しく雄大な自然に恵まれ、優れた芸術・文化や産業を育んできました。

全40市町村

(10市／22町／8村)



下北地方

江戸時代には、現在の下北半島に広がる地域は、南部氏(盛岡藩)の支配下にあります。海蝕崖等の優れた自然景観を有する仏ヶ浦や、本州最北端の大間崎、日本三大霊場の恐山などが有名です。気象条件が厳しいため、粉・雑穀料理に加え、いも料理も多く作られています。



36 東通村 ひがしどおりむら



37 むつ市 むつし



38 風間浦村 かざまうらむら



39 大間町 おおまち



40 佐井村 さいむら

津軽地方

江戸時代に津軽氏が支配した領域(弘前藩・黒石藩の領域)および津軽郡の領域にほぼ相当します。青森ねぶた、弘前ねぶた、五所川原立佞武多をはじめとする「ねぶた・ねぶた」などの文化や、素晴らしい自然を有する津軽地方は、世界遺産登録された白神山地を初め、観光地としての人気が高いです。



1 深浦町 ふかうらまち



2 鱒ヶ沢市 あしがさわし



3 西目屋村 にしめやむら



4 弘前市 ひろさきし



5 大鰐町 おおわにまち



6 平川市 ひらかわし



7 黒石市 くろいしし



8 田舎館村 いなかだてむら



9 藤崎町 ふじさきまち



10 板柳町 いたやなぎまち



11 鶴田町 つるたまち



12 つがる市 つがるし



13 五所川原市 ごしょがわらし



14 中泊町 なかどまりまち



15 外ヶ浜町 そとがはままち



16 今別町 いまべつまち



17 蓬田村 よもぎたむら



18 青森市 あおもりし



19 平内町 ひらないまち

南部地方

江戸時代、この地は南部氏が支配していました。1872年、廃藩置県による合県により青森県の一部となりました。夏にヤマセ(オホーツクから吹く冷たく湿った東風)が吹きつけることから、稲作には非常に厳しい気象条件となっているため、根菜をメインとした畑作地帯が広がっています。



20 七戸町 しちのへまち



21 十和田市 とわだし



22 新郷村 しんごうむら



23 田子町 たっこまち



24 三戸町 さんへのまち



25 五戸町 ごへのまち



26 南部町 なんぶちょう



27 八戸市 はちのへし



28 階上町 はしかみちょう



29 おいらせ町 おいらせちょう



30 六戸町 ろくのへまち



31 三沢市 みさわし



32 東北町 とうほくまち



33 野辺地町 のへじまち



34 六ヶ所村 ろっかしょむら



35 横浜町 よこはままち

